

日下 隼人(くさか はやと)

1947 年 京都市生まれ

1973 年 東京医科歯科大学医学部卒業

1977 年 武蔵野赤十字病院小児科勤務

2001 年～武蔵野赤十字病院臨床研修部長、小児科部長、副院長、教育研修推進室長(兼任)を歴任

2013 年3 月 武蔵野赤十字病院 定年退職

日本医学教育学会特別会員

主な著書

〈単著〉

『子どもの病む世界で』(ゆみる出版)1984

『小児患者の初期診療』(篠原出版)1991

『患者さんとのふれあいハンドブック』(照林社)1992

『ケアの情景』(医学書院)1996

『話せる医療者』(医学書院)(佐伯晴子氏と共著)2000

『医療の場のコミュニケーション』(篠原出版新社)2013

『医療者の心を贈るコミュニケーション』(医歯薬出版)2016 など

〈分担執筆〉

『臨床教育マニュアルーこれからの教え方、学び方ー』(篠原出版)1994

『医療事故初期対応』(医学書院)2008 など